

## 「人とのつながり」が 学びの充実に

### ○2/5.6.8 附小っ子長なわ大会

低・中・高学年の学年部ごとに長なわ大会を開きました。「自由参加」の行事ですが、全ての学級から出場があり、全校が盛り上がる恒例の行事です。なわ跳びは、各学年の体育科学習で取り組んでいます。1月からは休み時間も自主的に、カウンターやストップウォッチを片手に、外で練習を続ける子供たちの姿がありました。



大会では、学級内10人以上で1つのチームを組み、2分間の8の字跳びの回数を競いました。他チームと競いつつ、自分たちの記録を伸ばすことを一番の目標にして、友達と楽しみながら技能を高める様子が見られました。毎日の練習を通して、友達との関わりが大いに広がったり増えたりした子供たちもたくさんいたことでしょう。



本番は、「はい！ はい！」とタイミングよく声をかけ合って跳び続ける子供たち、汗をかきながら大きな声で応援する仲間、新記録を達成してガッツポーズするチーム、「がんばったね！」とねぎらい合うみんな…、どの学級・学年もすばらしい姿が見られました。学校全体で、仲間のつながりが深まりました。

### ○2/9 アメリカからの留学生との交流(滋賀大学国際交流課との連携)

滋賀大学に留学中のアメリカの大学生と教育学部生 計13名が訪れ、5・6年生の各学級で交流しました。昨年度の交流経験や、外国語科や総合的な学習の時間等の学習とつないで、「滋賀県のよさ・文化」の発表会や、「日本紹介すとりゲーム」、グループごとの日本の昔遊びなど、多彩な企画が見られました。

特に目を見張ったのは、子供たちのコミュニケーション力です。英語でやりとりする意欲の高さとともに、英語で説明しにくい場合は身振り手振りで伝えようとしていたり、隣に並んでいっしょにやって見せたり…思いやりやホスピタリティが感じられる温かい関わりが多く、留学生の笑顔があふれました。

後日、留学生のみなさんからのメッセージが掲示板に掲げられ、当日のことを話題にしながら談笑する子供たちの姿が見られました。人との出会いが、学びの充実に繋がった交流でした。



## ○2/8 避難訓練(地震・火災)

今年度のこれまでの訓練を生かした実践的な訓練と位置づけて、今回は、事前指導をしたうえで具体的な実施時刻を知らせず行いました。長休みに実施したため、子供たちは教室や運動場、手洗い場など思い思いの場所にいましたが、その場で放送や教員の指示をよく聴いて、地震による被害から頭を守る行動を取り、避難場所である大運動場まで落ち着いて避難することができました。

大津市・南消防署員に訓練を観察していただきました。「地震はいつ、どこで起こるかわかりません。地震は防げませんが、一人一人の意識ある行動が、その後の災害を減らします。よく考えて行動しましょう。」とお話いただきました。もしもの場合の避難方法など、ご家庭でも是非この機会に話題になさってください。

### ★滋賀大学教育学部の「交流実習」について

6・9月の3回生・教育実習のほかに「交流実習」として、滋賀大学教育学部の学生が、大学教員の指導のもと、小学校の教育活動に学ぶ機会があります。1～2月にあった「交流実習」では、5・6年生の家庭科のミシンを用いた学習の活動支援や、長なわ大会の運営補助がありました。大学生には貴重な学び・体験であり、小学校としては、授業や行事運営の補助としても、この機会を活用しています。



## 3月までの主な予定

### 2月

- 15日(木) 合奏団ミニコンサート  
(昼休み・大ホール)
- 16日(金) 一日入学(1年・交流活動)
- 19日(月) であう学習
- 20日(火) 6年生が遊びをつくる日
- 22日(木) 合唱団ミニコンサート  
(昼休み・体育館)
- 23日(金) 【祝日】天皇誕生日
- 28日(水) アートフェスティバル(~3月1日)

### 3月

- 1日(金) 学習参観・懇談会(下学年)
- 7日(木) ファミリーお別れ会
- 8日(金) ふしょうっこ集会
- 15日(金) 給食終了
- 19日(火) 卒業式  
※1～5年生は自宅学習日
- 22日(金) 修了式

### ★PTA から以下のものを寄贈いただきました

- ① 全てのトイレのペーパーホルダーがダブル(2個)になりました  
1つのホルダーの紙を使い切っても、隣にもう1つあります。安心につながっています。
- ② トイレの全ての窓に網戸がつけました  
外からの虫や枯れ葉を防ぎます。清潔感を保ち、掃除が楽になります。
- ③ 玄関の大きな掲示板が新しくなりました  
イベントのお知らせなどはもちろん、卒業式・入学式のお祝いのメッセージを掲示します。  
保護者の皆様、ありがとうございました。